

広告デザイン

担当教員 原口昌彦

受講アトリエ [302] 修得単位：1.5単位

2020/10/19(月)-2020/11/10(火)

9:30-12:40 13:30-16:30

授業内容

課題ごとにメディアを設定し、その上で最適な広告表現（視覚化）をしていく。「テーマ」は授業内で発表、制作終了後プレゼンテーション・講評実施。

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	10月19日	月	○	オリエン・課題発表		デザインとアート	
2	10月20日	火		ブランドプロデュース		制作	
3	10月21日	水		webコミュニケーション		制作	
4	10月22日	木		デザインの仕事と現場		制作	
5	10月23日	金		マーケティング		制作	
6	10月24日	土		制作		制作	
7	10月25日	日					
8	10月26日	月	○	全体ミーティング・個別指導		デザインとアート	
9	10月27日	火		ブランドプロデュース		制作	
10	10月28日	水		webコミュニケーション		制作	
11	10月29日	木		デザインの仕事と現場		制作	
12	10月30日	金		マーケティング	○	作品チェック・個別指導	
13	10月31日	土		制作/フランス語		制作	
14	11月1日	日					
15	11月2日	月		健康診断		制作	
16	11月3日	火		文化の日			
17	11月4日	水		webコミュニケーション	○	最終確認・個別指導	
18	11月5日	木		デザインの仕事と現場		制作	
19	11月6日	金		マーケティング		制作	
20	11月7日	土		インターンシップガイダンス		制作	
21	11月8日	日					
22	11月9日	月	○	プレゼン・講評		デザインとアート	
23	11月10日	火		ブランドプロデュース		ブラッシュアップ	

学習目標

メディアと広告表現の関係を実践的に捉え、グラフィックのメディアと表現方法を吟味し、課題に対して現実的な視点の上で制作提案して行く。

予習・準備物

書体や色・レイアウトなどの研究、自分の好きなデザイナーを見つけその作品を探求する。A4サイズ・紙とペン持参。

注意事項

Finish制作作業はMACを使用。最終制作物はクラス内プリンタ出力にて提出。

評価方法

制作物に対してクリエイティブな表現が満たされているか、高い技術で制作が行われているか等、プロとしてのスキルを会得する。各自プレゼン形式で制作物の発表を実施。

WEBコミュニケーション(先端メディアアート&デザイン)

担当教員 秋山カズオ、中須賀美和子

受講アトリエ [302] 修得単位：2単位

2020/10/7(水)-2021/2/3(水)

9：30-12：40

授業内容

WEBのトレンドやルールを知識として学習するだけでなく、トークショーやグループワークなどを通して理解していただきます。最終的にはWEBサイトの制作を行い、実践的なスキルの習得を目指します。

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	10月7日	水	○	WEBって何?1		実技カリキュラム	対面授業
2	10月14日	水	○	WEBって何?2		実技カリキュラム	リモート
3	10月21日	水	○	サイト制作の裏側		実技カリキュラム	//
4	10月28日	水	○	WEBプロモーション		実技カリキュラム	//
5	11月4日	水	○	リスティング・リターゲティング・SEO		実技カリキュラム	//
6	11月11日	水	○	WEBサイトデザイン1		実技カリキュラム	//
7	11月18日	水	○	WEBサイトデザイン2		実技カリキュラム	//
8	11月25日	水	○	WEBサイトデザイン3		実技カリキュラム	//
9	12月2日	水	○	WEBサイトデザイン4		実技カリキュラム	//
10	12月9日	水	○	WEBサイトデザイン5		実技カリキュラム	//
11	12月16日	水	○	コーディング基礎1		実技カリキュラム	//
12	1月13日	水	○	コーディング基礎2		実技カリキュラム	//
13	1月20日	水	○	コーディング基礎3		実技カリキュラム	//
14	1月27日	水	○	コーディング基礎4		実技カリキュラム	//
15	2月3日	水	○	コーディング基礎5		実技カリキュラム	//

学習目標

WEBメディアを利用したコミュニケーションの基礎知識を課題を通して理解していきます。インサイトを理解し、伝わる表現や使いやすいWEBデザインの習得を目標とします。

予習・準備物

データ保存用のUSBメモリ、もしくは携帯用ハードディスク、持っている方はスマホ、筆記用具とノート

注意事項

評価方法

授業に対する姿勢。提出課題による採点

デザインとアート

担当教員 松蔭浩之

受講アトリエ [502] 修得単位：1単位

2020/10/5(月)-2020/11/30(月)

13:30-16:30

授業内容

美術史の流れの中で生まれた技法や手法を用いて、今までの自分とは異なる“変わった”作品を制作。座学とワークショップ形式の授業から現代美術を体感する。

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	10月5日	月		授業カリキュラム	○	アヴァンギャルドの時代1~DADA	
2	10月12日	月		授業カリキュラム	○	アヴァンギャルドの時代2~BAUHAUS	
3	10月19日	月		授業カリキュラム	○	アヴァンギャルドの時代3~ヌーボレアリスム	
4	10月26日	月		授業カリキュラム	○	ポップアート登場~ウォーホル	
5	11月9日	月		授業カリキュラム	○	写真論~映像表現	
6	11月16日	月		授業カリキュラム	○	シュミレーションアート~クーンズ	
7	11月30日	月		授業カリキュラム	○	現代美術のあり方	

学習目標

現代美術の世界をわかりやすく解説。特にデザイン的に重要と考える作家と技法を紹介し、実践を試みる。

予習・準備物

注意事項

評価方法

授業態度及び提出課題による採点

マーケティング

担当教員 山本哲次

受講アトリエ [302] 修得単位：2単位

2020/10/2(金)-2021/2/5(金)

9:30-12:40

授業内容

グループで制作する授業です。経営のかんばしくないお店を立て直す戦略を練り、企画立案・媒体計画を立て、広告デザイン案の制作を行い、プレゼンテーションまで行います。また、授業内でマーケティングやアイデアの出し方、美しい表現のポイントなどについての講義を行います。企画の立て方や制作プロセスは、授業の中で説明します。

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	10月2日	金	○	オリエンテーション/講義		実技カリキュラム	
2	10月9日	金	○	仮説を立てる		実技カリキュラム	
3	10月16日	金	○	リサーチの発表		実技カリキュラム	
4	10月23日	金	○	ターゲットの設定		実技カリキュラム	
5	10月30日	金	○	ターゲットの心理の洗い出し		実技カリキュラム	
6	11月6日	金	○	グルーピング		実技カリキュラム	
7	11月13日	金	○	インサイトの発見		実技カリキュラム	
8	11月20日	金	○	インサイトの発見		実技カリキュラム	
9	11月27日	金	○	インサイトとプロポジション/講義		実技カリキュラム	
10	12月4日	金	○	コンセプト作成/講義		実技カリキュラム	
11	12月11日	金	○	企画書作成/ネーミング		実技カリキュラム	
12	1月8日	金	○	企画書作成/講義		実技カリキュラム	
13	1月15日	金	○	媒体計画案/ロゴプレゼン/講義		実技カリキュラム	
14	1月22日	金	○	企画プレゼン/媒体別デザイン案試作/講義		実技カリキュラム	
15	1月29日	金	○	媒体別デザイン案試作		実技カリキュラム	
16	2月5日	金	○	プレゼンテーション/講評		実技カリキュラム	

学習目標

お店の企画立案から広告デザインまでの制作を通して、企画・戦略・表現の関係を学習します。特にこの授業では、ビジネスにおいて最も重要視されるマーケティングを学び、表現メディアに求められる本質とその役割についてを学びます。将来、職種を広げた場合でもビジネスを生み出していく力をつける授業です。

予習・準備物

筆記用具

注意事項

※この授業はグループ制作です。一人の遅刻、欠席は、制作をストップすることになり、他の学生に多大な迷惑をかけることとなります。遅刻・欠席が無いように気をつけてください。

評価方法

グループ制作のプロセスを重視。それに提出課題を加味した採点

ブックデザイン

担当教員 守先 正

受講アトリエ 【302】 修得単位：2単位

2020/9/28(月)-2020/10/17(土)

9:30-12:40 13:30-16:30

授業内容

自分が気になる小説を選びます。どういう書体を使って、どういうふうになんを組むのか。内容にふさわしい本文の組み方をインデザインを使って実習します。四六判の本のカバーまわり（カバー、オビ、表紙、見返し、別丁とびら）のデザインをします。

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	9月28日	月		デザインプロセス	○	オリエンテーション	
2	9月29日	火		制作		メディアブランディング基礎	
3	9月30日	水		制作		制作	
4	10月1日	木		制作		制作	
5	10月2日	金		マーケティング		海外美術留学担当講座	
6	10月3日	土		合同講評会		合同講評会	
7	10月4日	日					
8	10月5日	月	○	本文デザイン		デザインとアート	
9	10月6日	火		ブランドプロデュース		制作	
10	10月7日	水		webコミュニケーション		制作	
11	10月8日	木		制作		制作	
12	10月9日	金		マーケティング	○	カバーまわりデザイン	
13	10月10日	土		制作/フランス語		制作	
14	10月11日	日					
15	10月12日	月		制作		デザインとアート	
16	10月13日	火		ブランドプロデュース	○	カバーまわりデザイン	
17	10月14日	水		webコミュニケーション		制作	
18	10月15日	木		制作		制作	
19	10月16日	金		マーケティング		制作	
20	10月17日	土		制作/フランス語	○	講評	

学習目標

インデザインの操作を習得して、文字組みの基本を学習します。使用する紙のことまで考えて、本が1冊どのようにしてできあがるのかを学習します。

予習・準備物

注意事項

評価方法

提出課題による採点。授業態度も考慮します

日本語能力試験N1対策

担当教員 蔣

修正日：2020.7.1

履修単位数：2

6月8日以降 AM:9:30~/PM:13:30~

授業スケジュール/計画

			AM	PM
1	5月14日	木		N1対策 (ZOOM)
2	5月16日	土	N1対策 (ZOOM)	
3	5月18日	月	N1対策 (ZOOM)	
4	5月21日	木		N1対策 (ZOOM)
5	5月25日	月	N1対策 (ZOOM)	
6	5月27日	水	N1対策 (ZOOM)	
7	5月28日	木		N1対策 (ZOOM)
8	5月30日	土	N1対策 (ZOOM)	
9	6月4日	木		N1対策 (ZOOM)
10	6月5日	金		N1対策 (ZOOM)
11	6月6日	土	N1対策 (ZOOM)	
12	6月15日	月	N1対策 (対面+ZOOM)	
13	6月20日	土	N1対策 (対面+ZOOM)	
14	6月22日	月	N1対策 (対面+ZOOM)	
15	6月27日	土	N1対策 (対面+ZOOM)	
16	6月29日	月	N1対策 (対面+ZOOM) 701	
17	7月6日	月	N1対策 (対面+ZOOM) 701	
18	7月13日	月	N1対策 (対面+ZOOM) 701	
19	7月25日	土	N1対策 (対面+ZOOM) (9時~302)	
20	8月1日	土	N1対策 (対面+ZOOM) (9時~402)	
21	8月10日	月	N1対策 (対面+ZOOM3) 701 (8月8日補講のため)	

学習目標

日本語能力試験を合格すること

予習・準備物

筆記用具

注意事項

取り組み姿勢による採点

評価方法

自主性を伴った授業出席で評価します。

エディトリアルデザイン基礎

担当教員 奥定泰之

受講アトリエ [] 修得単位：1単位

2020/7/23(木)-2020/9/24(木)

9：30-12：40 13：30-16：30

授業内容

InDesignというアプリケーションを使って、レイアウト、素材、構造などを意識しながら、冊子形式のエディトリアル作品を試作する。

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	7月23日	木	○	オリエンテーション		制作	
2	7月30日	木	○	制作指導		制作	
3	8月6日	木	○	制作指導		制作	
4	8月13日	木	○	制作指導		制作	
5	9月3日	木	○	制作指導		制作	
6	9月10日	木	○	制作指導		制作	
7	9月17日	木	○	制作指導		制作	
8	9月24日	木		制作	○	講評	

学習目標

「読むこと／見ること」をどうデザインでコントロールするかを意識しながら、エディトリアル作品を制作する。また実際の制作現場に対応できるような、素材や構造、印刷方法なども身につける。

予習・準備物

デザインが工夫されていると思われるエディトリアル作品（書籍や雑誌など）をいくつか必ず持参すること。

注意事項

評価方法

提出課題による採点

デザインプロセス

担当教員 松蔭浩之

受講アトリエ【 】 取得単位：2単位

2020/6/8(月)-2020/9/28(月)

9：30-12：40

授業内容

「写真」を使った「CDジャケット」のデザインと、DTP印刷納品までのプロセスを享受。講義とワークショップを毎回繰り返しながら、CDというフォーマットで作品を完成させる。

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1			○	メールにてガイダンス&課題提示		企画制作	自宅課題
2	6月8日	月	○	教室よりリモート授業/イラレ1		企画制作	zoom
3	6月15日	月	○	教室よりリモート授業/イラレ2		企画制作	zoom
4	6月22日	月	○	教室よりリモート授業/イラレ3		企画制作	zoom
5	6月29日	月	○	メールにてガイダンス&課題提示		企画制作	自宅課題
6	7月6日	月	○	教室よりリモート授業/フォトショ1		企画制作	zoom
7	7月13日	月	○	教室よりリモート授業/フォトショ2		企画制作	zoom
8	7月20日	月	○	教室よりリモート授業/フォトショ3		企画制作	zoom
9	7月27日	月	○	メールにてガイダンス&課題提示		企画制作	自宅課題
10	8月3日	月	○	教室よりリモート授業/デジカメ1		企画制作	zoom
11	8月10日	月	○	教室よりリモート授業/デジカメ2		企画制作	zoom
12	9月7日	月	○	CDジャケットワークショップ1/対面		企画制作	
13	9月14日	月	○	CDジャケットワークショップ2/対面		企画制作	
14	9月28日	月	○	講評		実技カリキュラム	

学習目標

一年次のPC実習の履修度の確認と、さらなるスキルアップをはかる。デジタルカメラ撮影法とあわせ、Adobe社のイラストレータとフォトショップを駆使し、デザインワークの領域を拡大する。後半は「セルフポートレート」を使用したCDジャケット制作に取り組む。

予習・準備物

一年次に制作したもの（A4プリントアウトとデータ）、デジタルカメラ（携帯やスマートフォンは不可）

注意事項

評価方法

授業態度/提出課題による採点

企画制作実習

担当教員 山本哲次

受講アトリエ [] 修得単位：2単位

2020/6/8(月)-2020/9/25(金)

9:30-12:40 13:30-16:30

授業内容

新しい美術館の企画を立て、そのロゴマークが入ったグッズとフライヤーを完成させます。情報収集、分析評価を行いながら企画立案、アイデア出し、制作、展開まで体験し、更に試作や検証を繰り返すことにより作品の完成度を上げることを学びます。また、授業内で現在のデザイナーの役割や制作方法などの講義を行います。

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1					○	リモート授業 自宅学習(演習1・2・3制作)	メール授業
2	6月8日	月		デザインプロセス	○	演習1・2提出/講義	講義(デザインの現状)
3	6月12日	金	○	自宅学習講評		描写イラストA	自宅学習講評
4	6月15日	月		デザインプロセス		演習3制作	
5	6月19日	金	○	演習3 チェック/講義		描写イラストA	講義(コンセプト)
6	6月22日	月		デザインプロセス		演習3・4制作	
7	6月26日	金	○	演習3 提出/演習4 チェック		描写イラストA	リアルタイム授業
8	6月29日	月		デザインプロセス		演習3 修正/演習4・5 制作	
9	7月3日	金	○	演習3・4・5 チェック		描写イラストA	リアルタイム授業
10	7月6日	月		デザインプロセス		演習3・4 修正/演習5制作	
11	7月10日	金	○	演習3再提出/4 提出/5 チェック		描写イラストA	リアルタイム授業
12	7月13日	月		デザインプロセス		演習5 制作	
13	7月17日	金	○	演習5 チェック		描写イラストA	リアルタイム授業
14	7月20日	月		デザインプロセス		演習5 制作	
15	7月24日	金	○	演習5 提出		描写イラストA	リアルタイム授業
16	7月27日	月		デザインプロセス		演習6・7制作	
17	7月28日	火		演習6・7制作		メディアブランディング実習	
18	7月31日	金	○	演習6・7 チェック		描写イラストB	リアルタイム授業
19	8月3日	月		デザインプロセス		演習6・7・11制作	
20	8月7日	金	○	演習6・7 提出		描写イラストB	リアルタイム授業
21	8月10日	月		デザインプロセス		演習8・9・10・11制作	
22	8月14日	金	○	演習8・9 提出/演習10・11 チェック		描写イラストB	リアルタイム授業
夏季休校							
23	9月4日	金	○	演習10・11 チェック		描写イラストB	学生作品閲覧(女子美)
24	9月7日	月		デザインプロセス		演習10・演習11制作	
25	9月11日	金	○	演習10 提出/演習11 試作チェック		描写イラストB	自己評価シート配布
26	9月12日	土		フランス語		演習11制作	
27	9月14日	月		デザインプロセス		演習11プレゼン前 チェック	
28	9月25日	金	○	講評		描写イラストB	

学習目標

社会におけるデザインの役割を理解し、自分の可能性を見いだすことを目標とします。「情報」を分析し、整理整頓して「デザイン」というカタチに構築し直すことを理解すること。また制作体験を通して作品制作に自信を持ち、自主的に制作できることを目標とします。

予習・準備物

事前に多くの美術館、ギャラリーにて展覧会を観ておくこと

注意事項

自主性を持ち、強い意志と前向きな姿勢で学習し、課題を自らみつけて研究することを望みます。制作内容も含めて厳しい授業になります。遅刻欠席の無いようにし、期日までに作品を仕上げてください。

評価方法

課題作品50% 制作態度・積極性50% (課題作品の完成度はもちろん、演習を期限内に提出することを最低基準とします)

メディア・ブランディング基礎

担当教員 佐藤芽生

受講アトリエ [] 修得単位：2単位

2020/6/9(火)-2020/9/29 (火)

13：30-16：30

授業内容

メディアの性質を学び、思考を制作物に落とし込むワークを行います。
また、他者との対話を通じて集客課題に取り組みます。

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1					○	リモート授業	メール授業
2	6月9日	火		専攻別授業	○	オリエンテーション①(想定課題)	
3	6月16日	火		専攻別授業	○	企画/プレゼン演習	
4	6月23日	火		専攻別授業	○	ラフ制作	
5	6月30日	火		専攻別授業	○	制作	
6	7月7日	火		専攻別授業	○	制作/プレゼン準備	
7	7月14日	火		専攻別授業	○	講評①	
8	7月21日	火		専攻別授業	○	オリエンテーション②(グループ制作)	
9	7月28日	火		専攻別授業	○	企画	
10	8月4日	火		専攻別授業	○	企画	
11	8月11日	火		専攻別授業	○	ラフ制作	
12	9月1日	火		専攻別授業	○	制作	
13	9月8日	火		専攻別授業	○	制作/プレゼン準備	
14	9月15日	火		専攻別授業	○	制作/プレゼン準備	
15	9月29日	火		専攻別授業	○	講評②(ふりかえり)	

学習目標

メディアとはなにかを『知り』、『考え』、『アウトプットする』の工程を繰り返し経験し、クリエイティブに向かう基本姿勢を身につけることを目指します。

予習・準備物

注意事項

授業のスケジュールは進行具合で調整します。

評価方法

課題制作80% プレゼン20%

タイポグラフィ基礎

担当教員 小田敬子

受講アトリエ【 】 修得単位：2単位

2020/6/9(火)-2020/9/23(水)

9:30-12:40 13:30-16:30

授業内容

欧文フォントのデザインにおいて、アイデア、ルール作りから精緻化までの一連の流れを学びます。

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1					○	課題1~3授業 ガイダンスとプランニング	自宅学習
2	6月9日	火		課題4 hopからの派生文字のデザイン		メディアブランディング基礎	
3	6月10日	水		色彩論	○	課題4 hopからの派生文字の説明とガイドチェック	
4	6月16日	火		課題4 ブラッシュアップ		メディアブランディング基礎	
5	6月17日	水		色彩論	○	課題5 v・fグループと基本文字から作れない4文字のデザイン説明とチェック	
6	6月23日	火		課題5 v・fグループと基本文字から作れない4文字のデザイン		メディアブランディング基礎	
7	6月24日	水		色彩論	○	課題6 小文字を図形データへ	
8	6月30日	火		課題6 ブラッシュアップ		メディアブランディング基礎	
9	7月1日	水		色彩論	○	課題7 大文字のラフデザイン	
10	7月7日	火		課題7 大文字のラフデザイン		メディアブランディング基礎	
11	7月8日	水		色彩論	○	課題8 記号のラフデザイン	
12	7月14日	火		課題8 大文字・記号を図形データへ		メディアブランディング基礎	
13	7月15日	水		色彩論	○	課題9 大文字・記号を図形データへ	
14	7月21日	火		課題9 大文字・記号を図形データへ		メディアブランディング基礎	
15	7月22日	水		色彩論	○	課題10 Glyphs miniでスペーシング	
16	7月29日	水		色彩論	○	課題10 Glyphs miniでスペーシング	
17	8月4日	火		課題10 Glyphs miniでスペーシング		メディアブランディング基礎	
18	8月5日	水		色彩論	○	課題10 Glyphs miniでスペーシングとバランス調整	
19	8月11日	火		課題10 Glyphs miniでスペーシング		メディアブランディング基礎	
20	8月12日	水		色彩論	○	課題11 パッケージデザイン企画	
21	9月1日	火		課題11 パッケージデザイン制作		メディアブランディング基礎	
22	9月2日	水		色彩論	○	課題11 パッケージデザイン初回デザイン会議	
23	9月8日	火		課題12 プレゼン資料制作		メディアブランディング基礎	
24	9月9日	水		色彩論	○	課題12 プレゼン資料制作	
25	9月15日	火		課題12 プレゼン資料制作		メディアブランディング基礎	
26	9月16日	水		色彩論	○	課題13 プレゼンテーション	
27	9月23日	水		色彩論	○	提出締切 プレゼンテーション予備日	

学習目標

フォント制作においてブラッシュアップを繰り返し、フォントの知識とデッサン力、質にこだわるデザインマインドを身に着けます。

予習・準備物

USB、筆記用具等

注意事項

評価方法

取組姿勢50%・作品完成度50%

色彩論Ⅱ

担当教員 初谷希代香

受講アトリエ 【501】 修得単位：1単位

2020/6/10(水)-2020/9/23(水)

11：10-12：40

授業内容

色の効果を活用した作品の制作（コンクール応募作品含む）

A F T色彩検定2級・UC（色のユニバーサルデザイン）級対応。

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1			○	YouTube ご挨拶・カラーイメージと配色1（課題①）		実技カリキュラム	
2			○	YouTube カラーイメージと配色2（課題②）		実技カリキュラム	
3	6月10日	水	○	課題①、②制作		実技カリキュラム	
4	6月17日	水	○	課題①、②制作		実技カリキュラム	
5	6月24日	水	○	課題①、②制作		実技カリキュラム	
6	7月1日	水	○	配色技法について（課題③）		実技カリキュラム	
7	7月8日	水	○	課題③制作		実技カリキュラム	
8	7月15日	水	○	色の表示：色名・マンセル表色系（課題④）		実技カリキュラム	
9	7月22日	水	○	課題④制作		実技カリキュラム	
10	7月29日	水	○	課題④制作		実技カリキュラム	
11	8月5日	水	○	UC（色のユニバーサルデザインについて）（課題⑤）		実技カリキュラム	
12	8月12日	水	○	課題制作⑤		実技カリキュラム	
13	9月2日	水	○	コンクール作品説明と制作		実技カリキュラム	
14	9月9日	水	○	コンクール作品制作、色彩検定質問対応（希望者）		実技カリキュラム	
15	9月16日	水	○	コンクール作品制作、色彩検定質問対応（希望者）		実技カリキュラム	
16	9月23日	水	○	コンクール作品制作、色彩検定質問対応（希望者）		実技カリキュラム	

学習目標

色彩論Ⅰの内容から、さらに色彩の知識を深めていきます。配色の応用方法と活用のしかた、UC（色のユニバーサルデザイン）など、色の捉えられ方や、調和論を活用した表現の取り組みを行います。

予習・準備物

色彩論Ⅰの内容の復習。課題作製に必要なもの。

注意事項

課題内容と提出日を確認してください。日程は前後したり変更する場合があります。

評価方法

課題内容に沿った課題製作ができているか。期限内に提出すること。課題を丁寧に作成しているかを重視。

広告デザイン基礎

担当教員 原口昌彦

受講アトリエ [] 修得単位：1単位

2020/6/11(木)-2020/7/16(木)

9：30-12：40 13：30-16：30

授業内容

テーマごとに実践形式の課題を出し制作を実施。問題点の抽出と改善をプロセスを通して発見出来るワークフローを身につける。制作終了後プレゼンテーション・講評を実施。

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1			○	リモート授業			自宅課題
2	6月11日	木	○	オリエン・課題発表・制作指導		制作	zoom授業
3	6月18日	木	○	課題対応・個別指導		制作	zoom授業
4	6月25日	木	○	課題案修正・決定		制作	zoom授業
5	7月2日	木	○	2回目・課題発表・制作指導		制作	zoom授業
6	7月9日	木	○	課題対応・個別指導		制作	zoom授業
7	7月16日	木	○	課題対応・個別指導・制作完成	○	プレゼン・講評	zoom授業

学習目標

プロになるための基礎的な要素を実践形式で身につけていく。企画、立案、設計に必要なアイデアの構築とその仕組みを広告グラフィック・デザインをベースに展開する。

予習・準備物

モノクロ・サインペンと紙(A4)を持参、自分が好きなクリエイター(ジャンルを問わず)を探しておくこと。

注意事項

解らない事、気になる点などがある場合、必ず授業中に確認をする。

評価方法

課題作品・プレゼンテーション80% その他20%

描写イラストレーションA

担当教員 関根秀星

受講アトリエ [] 修得単位：1単位

2020/6/12(金)-2020/7/17(金)

13：30-16：30

授業内容

鉛筆を用いてモチーフを描く。最終課題では画面構成や見せ方も意識し、作品としての高い完成度をを目指す。

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1					○	リモート授業	自宅課題
2					○	リモート授業	自宅課題
3	6月12日	金		専攻カリキュラム	○	講評（自宅課題①②）	
4	6月19日	金		専攻カリキュラム	○	制作	
5	6月26日	金		専攻カリキュラム	○	制作・講評	
6	7月3日	金		専攻カリキュラム	○	制作	
7	7月10日	金		専攻カリキュラム	○	制作	
8	7月17日	金		専攻カリキュラム	○	制作・講評	

学習目標

モノの本質的、外見的な観察力を養い、正しいプロポーションで描く。インプットからアウトプットへ、表現における一連の作業の大切さ、方法を学ぶ。講評により、自作品を客観的に見る力をつける。

予習・準備物

・デッサン用具一式 ・これまでの課題制作物、自主制作作品

注意事項

評価方法

制作態度、提出課題による採点

映像ワークショップ

担当教員 三田村光土里

受講アトリエ [502] 修得単位：1単位

2020/6/13(土)-2020/8/15(土)

13：30-16：30

授業内容

フォト・ストーリーをつくろう

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	6月13日	土		日本語能力試験/フランス語	○	オリエンテーション	
2	6月20日	土		日本語能力試験/フランス語	○	制作チェック	
3	6月27日	土		日本語能力試験/フランス語		制作	
4	7月4日	土		日本語能力試験/フランス語	○	制作チェック	
5	7月11日	土		フランス語	○	制作チェック	
6	7月18日	土		合同講評会ガイダンス/フランス語		制作	
7	7月25日	土		フランス語	○	制作チェック	
8	8月1日	土		フランス語	○	制作チェック	
9	8月8日	土		フランス語		制作	
10	8月15日	土		フランス語	○	講評	

学習目標

現代社会のクリエイティブ環境の中には、ますますアートの感性や発想を求められる機会が増えてきています。それらは目指す共通の理念がアートとデザイン共に人に「感動」を与える事を目標としているからに他なりません。そういった時代の流れを受けて様々なアートの分野より活躍している講師からリアルタイムな現場の情報と方法論を学び、クリエイティブな発想の「入口」、「きっかけ」になる講座をめざします。

予習・準備物

授業内で指示。デジタルカメラ（スマホ搭載機能でも可）

注意事項

グループ学習なので、出席とメンバーとのコミュニケーションに心がける。

評価方法

提出物・授業態度で総合的に判断

描写イラストレーションB

担当教員 須田浩介

受講アトリエ [] 修得単位：1単位

2020/7/24(金)-2020/9/25(金)

13：30-16：30

授業内容

水張りした紙、アクリルガッシュ、筆を使用し用意したモチーフをカラーで描く、絵の具を使う時のルールを授業時に指示します。イラストレーションにおけるリアリティーと想像で描く事とモチーフを見て描く事の違いを考え学ぶ。

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	7月24日	金		イラスト個性と表現	○	オリエンテーション	リモートの場合zoom
2	7月31日	金		イラスト個性と表現	○	モチーフを見て描く	リモートの場合メール
3	8月7日	金		イラスト個性と表現	○	制作	リモートの場合メール
4	8月14日	金		イラスト個性と表現	○	中間講評	リモートの場合zoom か、メールとオンデマ ンドの併用
5	9月4日	金		イラスト個性と表現	○	コラージュしたモチーフを描く	リモートの場合メール
6	9月11日	金		イラスト個性と表現	○	制作	リモートの場合メール
7	9月18日	金		イラスト個性と表現/後期ガイダンス	○	制作	リモートの場合メール
8	9月25日	金		イラスト個性と表現	○	講評	リモートの場合zoom か、メールとオンデマ ンドの併用

学習目標

対象物をよく見る事でその物の持つ色や質感などを捉え、アクリル絵の具を混色する事や、色を重ねる事で生の絵の具やデジタルでは生み出せない色を自らの手で作り対象の持つ色の再現度を高める事を目指します。

予習・準備物

B4木パネル、シリウス八つ切り、筆洗、パレット、筆各自使いやすいもの、アクリルガッシュ12色以上。準備物については改めて初日に説明します。※リモート授業になった場合の支持体は水張りではなくB4サイズイラストボード(コットマン細目などの水彩紙)に変更

注意事項

遅刻欠席のない様にし期日までに作品を仕上げる。

評価方法

提出課題による採点